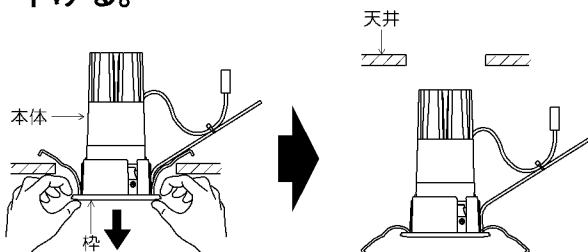


■配光変換パネルの交換について △注意 パネル交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 枠に指をかけ、天井から器具を引き下げる。



3 配光変換パネル(別売)を交換する

■施工手順 3～5 を参考に、枠と本体を外し配光変換パネルを交換する。

4 本体を天井に取付ける

■施工手順 7 を参考に、本体を天井に取付ける。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様へ コイズミ照明器具をお買い上げいただきありがとうございます。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご相談ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご相談にならない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 0570-055123

受付時間：9:00～17:30
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 0570-015123
FAX 0570-025123

受付時間：9:00～17:30
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2020年6月現在)

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！



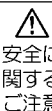
ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
- プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
- プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- コードに傷や痛みが見られる。
- グローブ、セードなどにひびが見られる。



ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。



- 照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明株式会社 〒541-0051 大阪府中央区備後町3-3-7

保証とアフターサービスについて

保証について

- ・この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
- ・ランプ(LED電球含む)、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- ・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

コイズミ照明株式会社

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 XD91625L・XD91626L・XD91627L・XD91628L

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

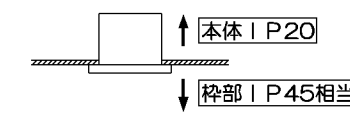
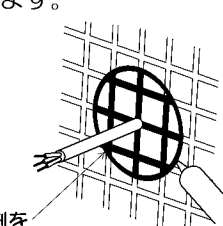
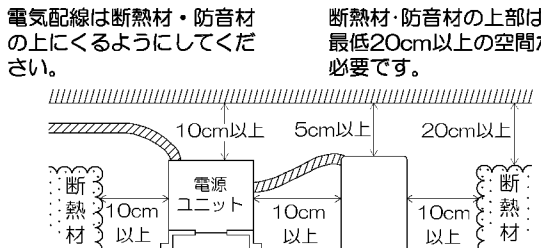
工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	分解禁止 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
	この器具は防雨・防湿型です。サウナ風呂などの高温な場所や温泉地では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	禁止 器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。 器具を布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。 器具の真下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。
	この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井・壁などには取付できません。 →落下によるけがの原因になります。	
	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。 →早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障などの原因になります。	アース工事 アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になります。
禁止	この器具は設置する天井内部(本体側)が一般屋内と同等の雰囲気を想定した、防雨・防湿型ダウンライトです。天井内部が湿気の多い場所・水気のかかる場所・結露の恐れがある場所には施工しないでください。 →火災・感電の原因になります。 	 パッキン外周部にもシーリング剤を塗りつけてください。
	ダウンライトなどの埋込タイプの器具を設置する場合は、図のように器具と断熱材・防音材との距離をとってください。 断熱材・防音材で器具本体の放熱穴などをおおわないでください。 →放熱が妨げられ器具および断熱材が過熱する原因になります。  電気配線は断熱材・防音材の上にくるようにしてください。 断熱材・防音材の上部は最低20cm以上の空間が必要です。	！ 厳守 器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
器具から断熱材・防音材までの距離を10cm以上離してください。専用電源ユニット(別売)は各器具より10cm以上離し、天井面よりは10cm離してください。住宅での断熱施工天井ではご使用できません。		異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

⚠ 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
🚫 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らない でください。→やけどの原因になります。	❗ 厳守	専用電源ユニット以外の電源で使用しないで ください。 →火災・感電の原因になります。
	周囲温度-5〜35℃の環境以外では使用しない でください。→火災・感電の原因になります。		照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異 なりませんが、一般的な使用状態で8〜10年が目安 です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)に よる点検を実施していただき、不具合がありま したら適切な処置を施してください。 →放置すると、火災・感電・故障の原因になりま す。
🚫 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取 付けや、器具の下にストーブなどの高温のもの を置かないでください。また、燃えやすいもの を近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。		

■定格

型 番	定格電圧	使用電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ	専用電源ユニット
XD91625L・XD91626L XD91627L・XD91628L	AC100V～ 254V	100V	0.12A	10.2W	LED	XE91221E (ON/OFFタイプ)
		200V	0.08A	10.3W		
		254V	0.08A	11.1W		
	AC100V		0.22A	11.6W		XE91229E (調光タイプ)

■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する
2 取付面が十分乾燥していることを確認する 器具や取付面の変色の原因になります。

■施工手順 ⚠ 注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

🚫 禁止

このような場所には取付けないでください。
傾斜天井 壁面

1 埋込穴寸法

2 コーキング剤

3、5、7 本体

6 器具側コネクタ

4 枠

LEDユニット

取付バネ

強度の確保

1 天井に埋込穴をあける

埋込穴寸法	天井材厚
φ75 ⁺² ₋₀	5～25mm

2 取付面が凹凸のある天井の場合
取付面と本体の間にすきまが発生している場合は、
コーキング剤で天井面を平面にする。
⚠ 注意 タイル面などの取付面に凹凸がある場合は
すきまを埋めてください。
火災・感電の原因になります。

3 本体を取外す
枠を持ち、本体を回して取外す。

4 配光変換パネル(別売)を取付ける

配光変換パネル(別売)のフィルムをはがし、光沢
面を上向きにして、枠の突起部(2カ所)の下側へ
入れる。

型番	刻印
XE46388E	ナローパネル 1
XE46389E	ミディアムパネル 2
XE46390E	ワイドパネル 3

配光変換パネル(別売) 刻印 突起部 枠

5 本体を枠に取付ける

枠の刻印と本体の刻印を合わせ、
時計回りに回して取付ける。

刻印 本体 刻印 枠

6 コネクタを接続する

専用電源ユニット(別売)を設置する。
(専用電源ユニットの設置は専用電源ユニット側の
説明書を確認してください。)
器具側と専用電源ユニット(別売)側のコネクタを確
実に差し込む。
はずす時はツマミを押しながら抜く。
⚠ 警告 電源の接続は確実に行ってください。
接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した
場合は、火災・感電の原因になります。

専用電源ユニット(別売) ツマミ 器具側コネクタ

7 本体を天井に取付ける

①コード止めバネを天井穴に挿入する。
②取付バネ(3ヶ所)を矢印の方向へ押さえつける。
③本体を天井穴へ入れ、水平に押し上げる。

コード止めバネ 天井 本体 取付バネ 枠

※天井材厚が薄い場合、天井との間に隙間が空く
ことがありますので、この場合は一度バネを押
し広げてから埋込穴に挿入してください。

押し広げる 押し広げる

8 点灯の確認を行なう

■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。
被照射面との距離は0.1m以上離してください。

0.1m以上 被照射物

❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- ライトコントローラなどの調光器と組み合わせて使用する際は、必ず当社指定のライトコントローラをご使用く
ださい。チラツキ・誤動作の原因になります。

■LEDユニットについて

- LED光源寿命(光束維持時間)は40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、
照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。